

平成 26年 2月 13日 (木)  
 照会先：保健福祉部保健予防課  
 健康危機管理対策室  
 担当者：室長補佐（総括）  
 柴田 隆之

## インフルエンザ流行情報（第8報）

### ●インフルエンザ流行情報

本県における平成26年第6週(2月3日～2月9日)のインフルエンザ流行指数は24.83(第5週は27.51)となりました。前週と比べて減少しましたが、注意報の基準値(10.00)を上回っているため、1月23日に県全体に発令したインフルエンザ注意報は継続中です(全国の流行指数は第6週30.72)。保健所管内別にみると、先週より減少した管内が多い中で、水戸保健所(21.00)、土浦保健所(19.00)、つくば保健所(27.60)、古河保健所(42.75)の各管内では増加しています。新たに地域警報が発令された保健所管内はありません。先週までに地域警報が発令された5つの保健所管内については、地域警報継続中です。(警報解除基準値:10.00)

県民の皆様に対し「手洗いの励行」「咳エチケットの実践」等インフルエンザの予防をお願いいたします。正しい手洗いポスター・咳エチケットポスターを保健予防課のホームページに掲載していますので、是非御活用下さい。

なお、衛生研究所においてインフルエンザウイルスの検査を行っており、インフルエンザを検出した133検体のうち、AH3(A香港型)が51検体(38.3%)、AH1pdm09が48検体(36.1%)、B型が34検体(25.6%)でした。

### 《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

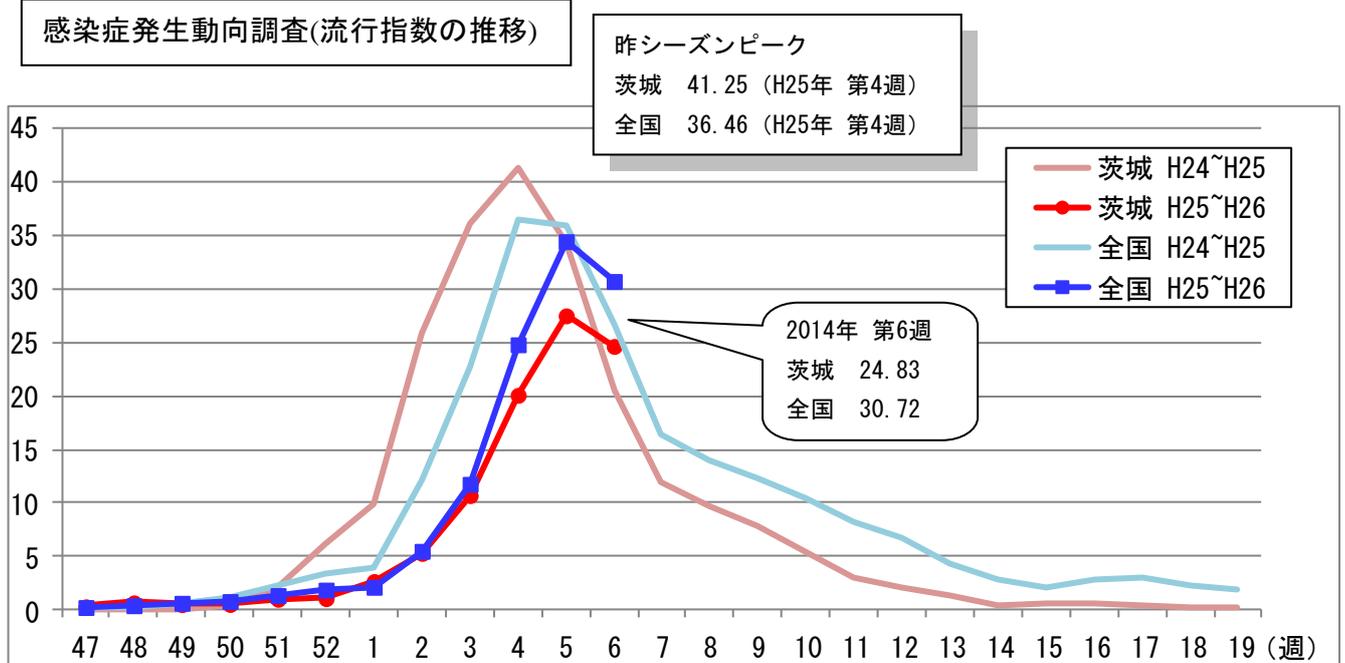
保健所	定点数	調査期間： H26. 2. 3～H26. 2. 9(第6週)			調査期間： H26. 1. 27～H26. 2. 2(第5週)		
		患者数	流行指数 ※1	注意報・警報の状況	患者数	流行指数 ※1	注意報・警報の状況
水戸	17	357	21.00	-	289	17.00	-
ひたちなか	8	252	31.50	地域警報	261	32.63	地域警報
常陸大宮	8	169	21.13	-	177	22.13	-
日立	11	109	9.91	-	225	20.45	-
鉾田	5	174	34.80	地域警報	180	36.00	地域警報
潮来	8	209	26.13	地域警報	263	32.88	地域警報
竜ヶ崎	14	476	34.00	地域警報	633	45.21	地域警報
土浦	13	247	19.00	-	239	18.38	-
つくば	10	276	27.60	-	267	26.70	-
筑西	10	222	22.20	-	295	29.50	-
常総	8	146	18.25	-	182	22.75	-
古河	8	342	42.75	地域警報	290	36.25	地域警報
県全体	120	2,979	24.83	注意報	3,301	27.51	注意報

※1 インフルエンザ流行指数は1定点あたり1週間の患者数

$$\text{インフルエンザ流行指数} = \frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数}}$$

・インフルエンザ定点数は県内に120医療機関

感染症発生動向調査(流行指数の推移)



インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 流行指数が**基準値(注意報: 10 警報: 30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において流行指数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。  
**警報**：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。  
 なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《備考》

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策



☆帰宅時の手洗い、うがい  
手やのどにウイルスがついたままにしないことが大切です

☆咳エチケット  
咳やくしゃみをする時は  
鼻や口をおさえましょう  
マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われていますので、その間は外出を控えましょう。